

つくばヒト組織バイオバンクセンター公開文書

管理番号：BBC2022-009	※バイオバンク記入欄
研究課題名： Quartz-Seq2を用いたシングル核RNA-seqデータ取得及びデータ解析に関する共同研究	
<1. 研究の目的> 固形癌には異常な増殖を示す癌細胞の他に、微小な環境を作り出す免疫細胞、線維芽細胞といった様々な細胞が含まれています。癌の治療や予後には、そのような環境を作り出す細胞が影響を及ぼしており、私たちは癌の治療法の開発や、患者様に適切な癌治療方法を提供するために、細胞一つ一つの性質を測定する方法が重要だと考えています。そのため、ご提供いただいた検体を活用してその技術の向上を図る研究を計画しています。	
<2. 研究対象者> 2009年4月～2020年3月に筑波大学附属病院で肺癌の手術を受け、つくばヒト組織バイオバンクセンターへ試料・情報を提供することについて同意をした患者さん	
<3. 研究期間> 2022年10月1日～2024年3月29日	
<4. 研究の方法> 検体から核を抽出して、それぞれの核からRNAを抽出し、mRNAと呼ばれる細胞の性質を反映している分子の情報を得ます。そのことにより、ご提供いただいた組織の中にある様々な細胞の性質を明らかにできます。また、その試験の結果を評価するために免疫染色などタンパク質やmRNAを測定する他の方法で測定する検証試験も計画しています。これらの試験は、細胞の性質を明らかにするもので、個人を特定する情報が得られることはありません。また、個人を特定する情報につながりうるゲノムDNAを対象とする試験は実施しません（個人の特定につながらない既知の癌関連体細胞変異の測定を除く）。	
<5. 試料・情報の項目> 「診療で採取した組織、血液をつくばヒト組織バイオバンクセンターで保管することについて のお願い」（2016年9月以降）、及び「筑波大学附属病院で診療を受けられる患者さんへ」 （2016年9月以前）により同意の得られた患者試料・情報 <input type="checkbox"/> 組織（対象臓器：肺） 対象疾患：非小細胞肺癌） <input type="checkbox"/> 臨床情報（性別、年齢、治療に用いた薬剤、薬剤への応答性）	
<6. 試料・情報の第三者への提供について> 非該当	
<7. 試料・情報の管理について責任を有する人> Axcelead Drug Discovery Partners 株式会社 戎野 幸彦	
<8. 研究機関名及び研究責任者名> Axcelead Drug Discovery Partners 株式会社 戎野 幸彦 株式会社ナレッジパレット福田 雅和	
<9. 本研究への参加を希望されない場合> 患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。	
<10. 問い合わせ連絡先> 筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1	

所属・担当者名：つくばヒト組織バイオバンクセンター 担当 竹内朋代
電話・FAX：029-853-3715（土日祝日を除く9～17時）
メール：bank298@hosp.tsukuba.ac.jp